

く。コミンタインの大黨たるドイツ共産黨がヒットラーの反動の前に何等抵抗をなし得ざりしは如何。現に革命渦中にあること既に二年なるスベインの黨の弱さと、それに對するコミンタインの貶實的高等批判だけをくり返す無責任は如何。支那共産黨はソヴェート地域の大衆運動を基礎とするが故に強いのであつて、コミンタイン支部たるが故に然るのではない。むしろコミンタイン支部たるが故に同黨は時々セクト的暗影をもつのである。國際的カムバもお座なりだけのものである。(國際失反闘争、反戦デー)コミンタイン大會は弱に五年に亘つて開かれぬ。黨と組合とを問はず、大會を無視するは其の指導組織の官僚化したことを意味する。コミンタインは各國に盤踞せる國民主義的傾向に對してはたゞ之を排外主義とけなしつけるだけで、其の中に動く生きた力を科學的に解剖するのを敬遠して居る。蘇聯邦の異常な發達と國際的危機情勢が必然にコミンタインをして蘇聯邦の國策遂行機關たる傾向を帯びさせたのは諒とするが、近時、其傾向極端とな

り、蘇聯邦擁護の一語を各國共産黨の最高無二のスローガンたらしめ各國労働階級の利益をもこれが犠牲たらしむるを要求してゐるのは、世界的労働者運動の發展にとつて決して正しいことではない。事實上日本共産黨は我が労働階級の解放を目ざす黨たるよりも、日本における蘇聯邦防衛隊又はその輿論機關たることにより多くの意義がおかれてゐるかに見える。コミンタインが日本共産黨の現情に何等の批評を加へず、却て無責任に煽動するは、この意味なしとしない。我々は元より蘇聯邦及び支那ソヴェート政府との結合を我が労働階級の重要任務の一と主張するけれども、それは飽くまでも自主的立場に於いての任務でなければならぬ。今日、日本共産黨が既に内面的に變化せるコミンタインの決議に専らに無條件服従を求められ、日本の労働階級の創意の奔放を妨げて居るのは我が労働者運動の一大不幸となつた。我々は過去十一年間、忠實に一切の苦樂をコミンタインに托して來たが今、一切の非難を甘受する決意を以て、本聲明書に述ぶる諸理由に基